

2-4. 開業率・廃業率

事業所の開業・廃業についてみますと、全国・大阪府ともに平成3～8年以降、廃業率が開業率を上回っています。大阪府は全国よりもその傾向が強く現れ、廃業率と開業率の差が大きくなっています。ただし、平成13～16年では開業率は上昇に転じています。

年平均事業所開業率・廃業率（民営）

（単位：％）

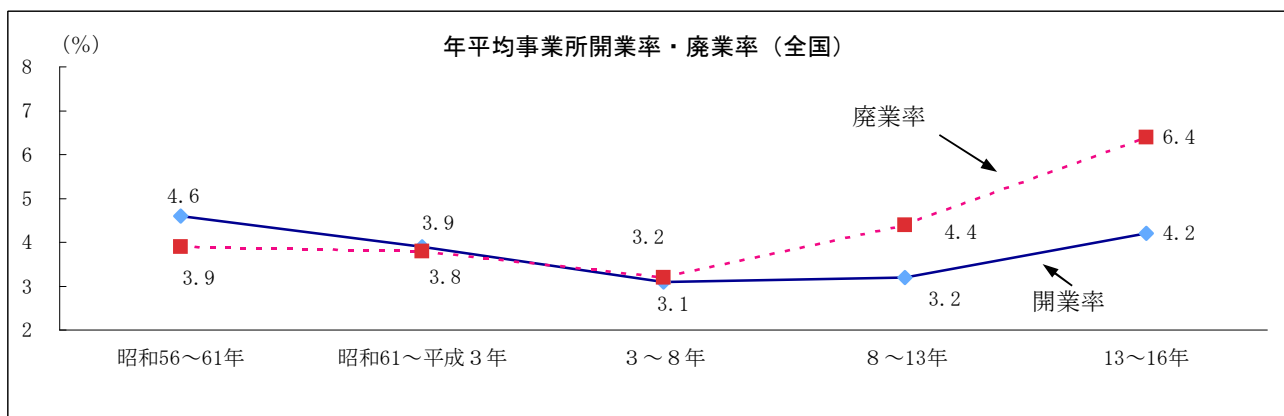
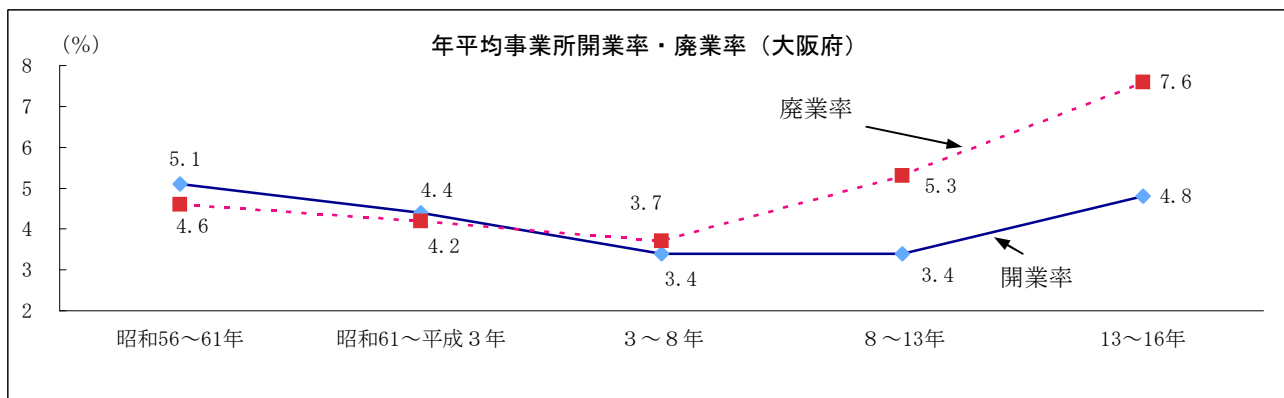
		昭和56～61年	昭和61～平成3年	3～8年	8～13年	13～16年
全国	開業率	4.6	3.9	3.1	3.2	4.2
	廃業率	3.9	3.8	3.2	4.4	6.4
大阪府	開業率	5.1	4.4	3.4	3.4	4.8
	廃業率	4.6	4.2	3.7	5.3	7.6
建設業	開業率	4.2	4.3	3.5	2.9	4.4
	廃業率	3.3	3.1	1.4	4.9	7.9
製造業	開業率	3.7	3.0	1.6	1.6	2.5
	廃業率	3.6	3.6	3.2	5.1	6.6
卸・小売業	開業率	5.5	4.3	3.7	3.9	4.5
	廃業率	5.6	5.1	4.5	6.3	7.8
サービス業 (他に分類されないもの)	開業率	6.0	5.3	4.0	4.0	5.2
	廃業率	4.0	3.7	3.0	4.1	7.1

（総務省「事業所・企業統計調査」）

（注）大阪府の産業分類は、平成14年に改訂された新しい日本標準産業分類に基づいている。

平成13年までの「卸・小売業」は飲食店を含む「卸・小売業、飲食店」での値。

平成13年までの「サービス業」は医療、福祉などを含むより広義のサービス業での値。



開業率・廃業率

一定期間内において新たに開設した事業所の数と、廃業した事業所の数を、全体の事業所数に対する比率として表したもの。

※開業率(年当り) = $100 \times (\text{期間内の開設事業所数(推計)} / \text{期間始の事業所数}) / \text{「事業所・企業統計」の調査間隔(年)}$

※廃業率 = 開業率 - 増加率 (16年結果については、事業内容不詳の扱いから左記定義が成立していない)